

本庄市総合振興計画

基本構想 平成30年度(2018年度)～平成39年度(2027年度)

前期基本計画 平成30年度(2018年度)～平成34年度(2022年度)



本庄市

「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄 ～世のため、後のため～」の実現に向けて

本市は、平成20年度に「あなたが活かす、みんなで育む、安全と安心のまち 本庄 ～世のため、後のため～」を将来像とする本庄市総合振興計画を策定し、市民の皆様との協働により、安全で活力と希望あふれる安心のまちづくりを着実に進めてまいりました。

一方、本市を取り巻く社会経済情勢は急速に変化し、少子高齢化・人口減少社会の一層の進行、自然災害の増大等に対する安全・安心意識の高まり、ICTの高度化・多様化など、大きな変革の時代を迎えております。

このたび、新たに策定した総合振興計画では、時代の潮流をしっかりと捉え、様々な課題に対応した施策の展開を図るため、基本理念を「みんなで育む安心・共生のまちづくり」「訪れたくなる住み続けたくなるまちづくり」「市民と行政がともに創る安全のまちづくり」とし、目指す将来像を「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄 ～世のため、後のため～」と掲げました。

本市の特長である古くから培われた歴史、優れた教育環境を将来へ伝えるとともに新たな歴史を築き、時代を担う人を育む「歴史と教育のまち」の実現に向けて、市民の皆様と「あなたと活かす みんなで育む」まちづくりを進めてまいります。引き続き、まちづくりへの一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたりまして、市民アンケートや市民ワークショップにご協力いただきました市民の皆様、関係団体の皆様をはじめ、貴重なるご意見・ご提言をいただきました総合振興計画審議会委員の皆様、策定にご尽力いただきました関係各位に心から感謝とお礼を申し上げます。

平成30年（2018年）3月

本庄市長 吉田信解



目 次

第1部 序 論

第1章 計画策定の趣旨

1 計画策定の趣旨	2
2 計画策定の視点	2

第2章 計画の構成と役割

1 基本構想の役割と期間.....	3
2 基本計画の役割と期間.....	3
3 実施計画の役割と期間.....	3
4 総合振興計画と個別計画の関係	4

第3章 本庄市を取り巻く社会経済情勢

1 少子高齢化・人口減少社会の到来	5
2 安全・安心意識の高まり	6
3 高度情報化とグローバル化の進展	6
4 経済状況の変化	6
5 環境・エネルギー分野への意識の高まり	7
6 雇用環境の変化	7
7 まち・ひと・しごと創生の推進	7
8 地方分権・広域行政の推進	8
9 持続可能な都市の実現	8
10 市民協働の推進	8

第4章 本庄市の概況と課題

1 本庄市の概況	9
2 市民の意識	18
3 まちづくりの主要課題	20

第2部 基本構想

第1章 基本理念と将来像

1 まちづくりの基本理念	24
2 本庄市の将来像	25

第2章 将来フレーム

1 将来人口	26
2 土地利用構想	27

第3章 政策大綱

第3部 前期基本計画

序 章

1	基本計画の目的	34
2	基本計画の期間	34
3	基本計画の進行管理	34
4	分野別施策の見方	35
5	施策体系図	36

第1章 健康福祉分野 みんなで支え合い、健やかにいきいきと暮らせるまち

1	子ども・子育て支援	38
2	健康づくりの推進	41
3	医療体制の充実	44
4	地域福祉の推進	47
5	高齢者福祉の充実	50
6	障害者福祉の推進	53
7	生活困窮者等の支援	56

第2章 教育文化分野 未来を拓く人を育み、歴史と文化の薫るまち

1	確かな学力と自立する力の育成	60
2	豊かな心と健やかな体の育成	63
3	教育環境の整備	66
4	生涯学習の活発化	69
5	文化財の保護と活用の推進	73
6	生涯スポーツ・レクリエーションの促進	76

第3章 経済環境分野 持続可能で活力に満ちた、にぎわいと魅力のあるまち

1	農林業の振興	80
2	商業の振興	84
3	工業の振興	87
4	観光の振興	90
5	勤労者対策の推進と消費者の安全と利益の確保	93
6	環境対策の充実	95
7	廃棄物の処理とリサイクル	98

第4章 都市基盤分野 人にやさしい、快適で美しく住みやすいまち

1	計画的なまちづくり	102
2	居住環境の整備	105
3	道路・河川の整備と維持管理	108

目 次

4	交通サービスの充実	111
5	水道水の安定供給	114
6	下水道施設等の充実	116
7	都市公園の整備と緑の保全.....	119

第5章 市民生活分野 市民だれもが活躍し、安全に生活できるまち

1	市民との協働によるまちづくりの推進	122
2	人権を尊重する社会の実現.....	124
3	危機管理体制の強化	127
4	防犯対策の推進	130
5	交通安全対策の推進	132
6	市民サービスの向上	134

第6章 行財政経営分野 市民の信頼に応える行財政経営を進めるまち

1	市政情報の提供の充実と市政に対する市民参加の推進	138
2	効率的・効果的な行政経営の推進	141
3	早稲田大学との基本協定に基づく施策の推進.....	144
4	電子自治体の推進	146
5	自主性・自立性の高い財政運営の確立	148

第7章 政策連携プラン

政策連携プランの考え方	153	
1	本庄版ネウボラプラン	154
2	まちなか再生プラン	156
3	本庄ブランド確立プラン	158
4	健康・安全・安心プラン	160
5	堀保己一プラン	162

資料 編

資料 I	前期基本計画 主な事業一覧.....	166
資料 II	前期基本計画 成果指標一覧.....	184
資料 III	策定の経緯	
1	本庄市総合振興計画策定の流れ	192
2	本庄市総合振興計画審議会	193
3	市民参加	197
資料 IV	用語の解説	198

市 章

市 章



本庄市の「本」をモチーフに、
赤色は長い歴史をもつ地域の活力と市民の情熱を、
青色は利根川などの豊かな水を、
緑色は恵みをもたらす農地や山林を象徴し、
自然と調和しながら躍進する本庄市を表している。

非核平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。
わが国は人類史上初めての被爆国であり、日本国民は広島・長崎の惨禍を再び繰り返さないよう訴えていく責務を自覚しなければならない。
私たち本庄市民は、美しい郷土を愛し、伝統と文化に恵まれたこの郷土が永久に栄えることを願い、非核三原則の完全実施を求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、本庄市が非核平和都市であることを宣言する。

本庄市環境宣言

本庄市は、夢と希望にあふれた「地球環境にやさしいまち」をつくることを宣言します。

